

## 交通安全情報 No. 47

令和7年10月30日 警察本部交通部 交通総合対策センター

## スリップによる交通事故に注意! 部分凍結が危険です。

これからの時期、気温の低下とともにスリップ事故が懸念され、特に初冬期のスリップ事故は、<u>トンネル出入口、橋脚</u> 日陰等における部分凍結場所での発生が多くなります。

「 スリップ事故を防ぐには、<mark>部分凍結を予測</mark>し、トンネル出入口、橋脚、 日陰部分の手前で減速を行い、急なハンドル・ブレーキを行わないこと が大切です。



【①トンネル手前の乾燥】



【②トンネル出入口の部分凍結】



【③トンネル内凍結】

## 【驚愕によるスリップ事故のメカニズム】

- ① 運転手は、乾燥路面により、安心して走行する 「
- ② 運転手は、トンネル内の凍結に 驚き(驚愕)、ブレーキ操作を行う
- ③ ブレーキ操作により、スリップが 発生し、車両は制御ができない

スリップ事故発生